

地酒まつりを開催しました

黒石市では、「地酒による乾杯を推奨する条例」が平成 26 年 11 月に施行され、地元産のお酒の消費拡大に取り組んでいます。

「日本酒の日」とされている(※)10月1日(土)に、黒石市において、地酒まつりが開催されました。

まつりでは、北東北3県の計 22 蔵元から 60 種類以上の地酒が出品され、参加者はその中から 10 盃^{はい}を選び、飲み比べを行うというもの。

宮古市からは、菱屋酒造店様の「千両男山」^{ひし や しゅぞうてん}数種類^{せんりょうおとこやま}が出品され、黒石市民の喉を潤していました。

そのほか、宮古市海産物の販売も行われ、共和水産株式会社^{きょう わ すいさんかぶしがいいや}のイカ王子ブランド商品も参加者の注目を集め、大変にぎわっていました。

※日本酒造中央会が昭和 53 年に制定。10 月からお酒を造り始めるところが多く、昔から 10 月 1 日を酒造りの元旦として祝う風習があったことなどに由来している。



地酒まつり会場



宮古市ブース